



NPO法人 エフ・スポーツ

福島市

〒960-8021 福島市霞町4-45 福島体育館附属会宿所1F

クラブハウス

TEL024-526-2886 FAX024-526-2887
E-mail f-sports@l-lac.plala.or.jp
ホームページアドレス http://www.f-sports.jp

- 教育環境** 小学校7校 中学校6校 高等学校6校
- 会員数** 508名(平成19年10月1日現在)
(幼・小・中321名 高校・一般98名 60歳以上89名)
- 入会金** 1人1,000円
- 年会費** 1人10,000円 家族2人の場合2人目は7,000円
家族3人の場合3人目は5,000円 (保険代は別途)
- 活動種目** サークル活動 1~3歳児親子体操、幼児コーディネーショントレーニング、
ちゃれんじ体操、トータルスポーツ、ドッジボール、
ハンドボール、チュックボール、バドミントン、卓球、
ヤンパレ&ヤンパス、ヨーガセラピー、ヨーガ、リフレッシュ体操、
ラージボール卓球、にこにこ体力アップ体操

スクール活動

小学生スクール サッカー、バレーボール、ミニバスケットボール、
ソフトボール

中学生フォローアップスクール 硬式野球、サッカー、バレーボール、
ハンドボール、卓球

イベント活動 小学生サマーキャンプ、エフスポーツフェスタ、ドッジボール大会、
チュックボール大会、小学生雪あそび、クリスマスパーティー、
花フェスティバル、まちなかイベントフレンドパーク

交流会活動 ラージボール卓球交流大会、総合型地域スポーツクラブ交流会、
硬式野球交流試合

活動場所 第一・二・三・四小学校 第一・二中学校 市内高校グラウンド 福島体育館
国体記念体育館 十六沼体育館 十六沼サッカー場 西部体育館
市福祉センター 中央学習センター あづま運動公園

クラブハウス 福島体育館附属会宿所1F

福島市中央部におけるスポーツ活動の振興を図り、クラブを核とした地域住民の自立的な社会参加を促進し、元気で健康的な連帯感溢れる街づくりに資したいと考えている。エフ・スポーツは総合型地域スポーツクラブとして「こどもから高齢者、障がいのあるかたを含め、誰もが生涯を通して継続的にスポーツに親しむことが出来るクラブ」であり、地域社会全体の活性化を図るとともに、わが国の生涯スポーツ振興に寄与していく。



クラブスタッフからの一言

柔軟な発想で大人が子供がスタッフが垣根なく、やりたい事を楽しく活動し、みんなでつくれるクラブ。幅広い年齢層でスポーツを苦手と思っている人にぜひほしい。

クラブ設立のきっかけ

平成13年4月27日設立

最初のきっかけは、理事の一人が小学校の保護者の集まりで「子供たちが学校や地域で遊ばないのはなぜなんだろう」という疑問が上がったときでした。あまり意識もしていなかったことですが、よくよく自分たちの子供と重ねてみると、遊びに行くのも自動車で送り迎えをしたり、やっと友達が家に来てテレビゲームをやる子、片隅で本を読んでいた子、一人遊びをしていた子、そんな光景の子供の世界が異常に思われたことからスポーツをする場を提供していきたいという願いから。

クラブを設立してよかった点

「仕事では得られない楽しみを得ている実感」「居心地が良くて、ここに自分の居場所がある」と思って活動してくれたり、地元民だからこそすべて自分の生活(=活動)に返ってくる感覚が、やりがいを生み出してくれている事。また地域の方々、年齢幅広くいろんな人に協力していただいたり、交流が深まっていったりしているところ。

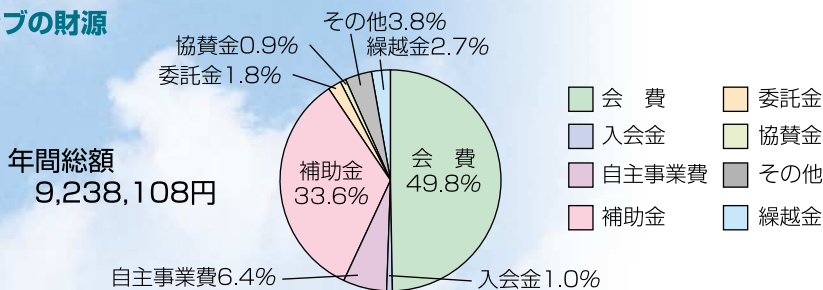
クラブの課題

クラブの自立。地域の学校ともっと仲良くならなければいけない。学校側にも総合型クラブの認識と理解が必要。当クラブはこんな活動をしていますという情報を地域へ発信する為に市政だよりのようなものに掲載をお願いしても、行政関係のものしか載せることが出来ないといわれるのが現状です。市民活動の支援という面からは、そういった垣根をはずし、行政が中間支援に入ることも必要ではないのか?その為にも地域、学校、行政が集まり話し合いの場をもち、市民活動団体が地域から浮いて活動をするのではなく、一緒に解決策を生み出せる関係を築くことが当クラブでは今後の課題と考え、これらを築いていくことでクラブの自立に繋がっていかねばと思います。

12店舗の協力によりさまざまなサービスを受けられる。

会員特典

クラブの財源



クラブ運営組織図

